第3回

開館10周年プレ企画

令和8年度 富山県美術館 TADアート・レクチャー

わからない彫刻と自作について

［講　師］ 美術家　冨井 大裕（とみい もとひろ）氏



1973年新潟県生まれ。
既製品に最小限の手を加えることでそれらを固定された意味から解放し、色や形をそなえた造形要素として「彫刻」のあらたな可能性を模索する。X（旧Twitter）にて毎日発表される「今日の彫刻」などと併せ、既存の展示空間や制度を批評的に考察する活動も行う。近年の主な個展に「抽象的なまなざし」Yumiko Chiba Associates（東京、2026年）、「接点の都合」慶應義塾大学アート・センター（東京、2025年）、「みるための時間」新潟市美術館（2023年）、「今日の彫刻―トルソ、或いはチャーハン―」栃木県立美術館（2023年）など。武蔵野美術大学教授。

富山県美術館に『ゴールドフィンガー』と『今日の彫刻』が展示されることになりました。「みることはつくること」「世界をはじめての目で捉える」このことを造形行為で考えてきた私にとって、ふたつの作品は考えをダイレクトに表明できた重要なものです。
隣県、新潟出身の美術家であり、若かりし頃、「富山近美」のコレクションについて彼方此方から聞かされていた身として収蔵は光栄なことでした。
ところで、私は何故「こんな作品を」つくることになったのでしょう？制作の体幹である彫刻の観点から、そしてこれまでの作品制作を（些か他人事のように）振り返ることからお話ししたいと思います。

☆コレクション展Ⅲ期新収蔵作品展（展示室2、10月15日～12月28日）で冨井大裕『ゴールドフィンガー』をご覧いただけます。展示室に入室の場合観覧券が必要です。

［日　時］ 11月28日（土）　申込不要・聴講無料
14:00–15:30（開場13:30）

［会　場］ 富山県美術館 3階 ホール

［定　員］ 50名

○ヒアリングループをご利用いただけます。ご利用を希望される方は事前にご連絡ください。
※ヒアリングループとは…補聴器などに内蔵されている磁気誘導コイルを使って聴覚を支援する設備です。補聴器をお持ちでない方には、専用の受信機をお貸出しいたします。
○音声認識アプリを使用した、講演内容の字幕表示を行います。

○コレクション展・企画展の展示室に入室の場合は観覧券が必要です。
○会場での飲食、講演会の録音・撮影などはできません。
○内容等、都合により変更する場合があります。詳細は当館ホームページ等でご確認ください。



［アクセス］
●富山駅北口から　徒歩　約15分／タクシー　約3分
　バス 1番のりばより乗車「富山県美術館」下車すぐ
●富山空港から　タクシー・車　約20分（約9 km）
●北陸自動車道から　富山I.C.から国道41号経由　約15分

［駐車場］
最初の1時間330円。以降30分毎に110円加算。美術館利用の方は2時間無料（事前精算機をご利用ください）
※美術館の駐車場（8:00–22:30）は限りがあり、土日祝は混雑が予想されます。お越しの際はなるべく公共交通機関をご利用ください。満車の際は、環水公園立体駐車場など周辺駐車場をご利用ください。

富山県美術館
Toyama Prefectural Museum of Art and Design
〒930-0806 富山市木場町3-20（富岩運河環水公園内）
電話：076-431-2711　FAX：076-431-2712
https://tad-toyama.jp/